

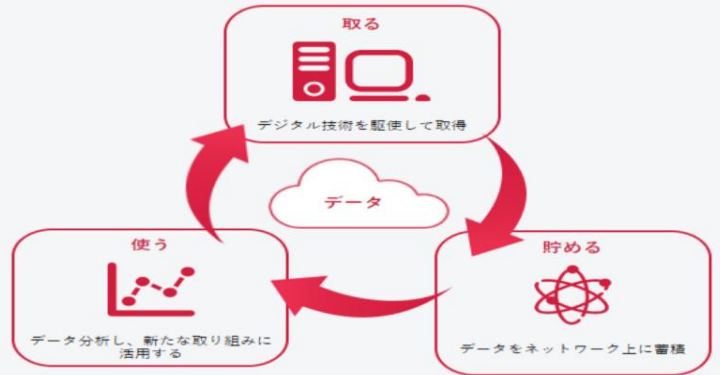
リコーデジタルマニュファクチュアリングのご紹介

デジタルマニュファクチュアリングとは、「デジタル」を取り入れたモノづくりのことで、リアルな製造現場の工程、部材、人、設備等のデジタルデータを「取り」、「貯めて」、「活用」し、現場とオフィスの生産性と働き方を変革し、新たな付加価値を創出することを言います。

生産現場の情報を可視化、分析・予測、制御・最適化をすることで、製造SEQCDと間接効率の向上、開発設計の進化を実現することができます。

リコーグループのデジタルマニュファクチュアリングの目指す姿とは、製造現場改革に必要な取るべきデータを、①デジタル技術を駆使して取得する②それを蓄積する③更にこれを分析して、新たな取り組みに活用することです。

データの利活用を実現させ、現場とオフィスの生産性と働き方を変革し、新たな付加価値を創出していく。これがリコーのDMの考え方と目指す方向性になります。



AGV（無人搬送車）を活用した構内物流改革
～リコーグループの構内物流効率化活動のご紹介～



5S実践のポイントとは！
～リコーの実践事例をもとに、5Sの効果と成功のポイントを紹介～



製造現場の粉塵問題は可視化で解決
～グリーンレーザーによる微粒子の可視化と画像解析技術を組み合わせ、発生源の特定のための原因究明を効率化～



社内実践事例
製造プロセスへのAI導入のご紹介
～機械学習を用いた品質予測・異常検知による生産性向上～

詳細はこちらからご覧いただけます <https://www.ricoh.co.jp/service/digital-manufacturing/>

リコーの働き方改革における取組のご紹介

製造業の働き方改革とは？改革すべき理由やポイントをわかりやすく解説

法整備などの施策によって国が推進する働き方改革。人材不足や生産性向上といった課題を抱える製造業においても、働き方改革が必要とされています。その取り組みを進める上では、製造業独自の背景を理解することが不可欠です。そこでこの記事では、製造業の働き方改革についてわかりやすく解説。自社での施策を検討する際に、ぜひお役立てください。

- 働き方改革とは
- 製造業における働き方改革とは
- 製造業にこそ働き方改革が必要な3つの理由
- 製造業で働き方改革を行う4つのポイント
- 製造業における働き方改革の成功事例



記事本文はこちらからご覧いただけます→<https://workstyle.ricoh.co.jp/article/manufacturing.html>



このコラムをわかりやすく資料化しています
是非ダウンロードしてご確認ください

ダウンロードする

※ダウンロードの際に情報の入力が必要となります



働き方改革ラボ <https://workstyle.ricoh.co.jp/>

働き方改革ラボは、リコージャパン株式会社が運営するメディアサイトです。
働き方改革ラボに関するお問い合わせは、zjc_workstyle-lab@jp.ricoh.com まで



RICOH
imagine. change.